

# 2050年脱炭素社会・アクション宣言

## 令和5年度 取組事例の紹介

### 登録 No.72 金生商事株式会社

2050年脱炭素社会実現に向け、次のことに取り組んでいます！

#### ○古紙や廃プラなどのリサイクル推進



本業である製紙原料古紙部門において古紙の分別をさらに細かくすることにより、古紙原料の付加価値を上げることができました。

ゴミとして廃棄するものを極力減らし、アップサイクル化を図ることで脱炭素社会に貢献していきます。

#### ○HV車、EV車への置き換え

ガソリン車の社用車やディーゼルのトラック、フォークリフト等のCO<sub>2</sub>排出量の多い車両をHV車やEV車への置き換えに取り組んでいます。

特にフォークリフトはディーゼルタイプのものが8割を占めているので、2050年までにEV化を目指し取り組んでいきます。



#### ○100%自社消費の太陽光発電設備の導入



2023年より箕浦事業所に売電等を目的としたものではなく、再生可能エネルギーとして100%自社で使用することを目的とした太陽光発電設備を設置しました。

今後は他の事業所も再生可能エネルギーに置き換えられるよう、様々な事に取り組んでいきます。